



# The TEX Report

## 日刊エネルギー

### “ Web 閲覧システム ” の開始と E メール配信終了について

最新のニュースおよび統計を逸早く読者にお伝えするため、2013年1月から情報の伝達手段をWeb閲覧システムに切り替えます。Eメール版の購読者は9月18日からWeb閲覧システムをご利用できます。Eメール配信サービスは2012年12月末で終了させていただきます。ご理解・ご協力をお願いします。

〔社 告〕	“石炭年鑑2012年度版”を発刊 -----	19
	中・韓・台の『原油・石油製品輸出入年報』を発刊 --	20
	“海外貿易統計有料配信サービス”を開始 -----	21
	エネルギー関係統計の発表日と掲載予定日 -----	2
〔原 油〕	WTI原油12月限反発、前日比0.65ドル高の85.09ドル -----	8
	= 米雇用環境の改善やギリシャ支援期待で上昇	
	中国、10月の原油処理は7%増の3992万トﾝ -----	6
	東工取、10月の原油取引高は前月比22%減 -----	5
	NY/ロンドン石油先物市況(8日) -----	8
	東工取 中東産原油12月限、104.02ドル -----	10
	原油タンカーの市況と成約状況(9日) -----	12
〔石 油 製 品〕	ナフサスポットのプレミアムが高騰 -----	5
	= インドIOCが今年最高値のプレミアムで販売	
	プライムポリマーと三井物産が高機能PE事業に参画 -----	4
	= シンガポールに年産30万トﾝのプラントを建設	
	JXエネ・川崎クラッカーが不具合で9日に停止 -----	3
	= 再稼働の日程は未定	
	石油製品 海上スポット市況(9日) -----	9
	= ガソリンと中間三品が下落	
	向こう1か月間の天候予測 -----	9
	東工取 ガソリン12月限、560円安の61,000円 -----	10
	東工取 中京ガソリン12月限、550円安の61,950円 -----	10
〔電 力〕	〔JEPX〕10月の電気スポット受渡結果一覧 -----	18
	9エリアの電力供給(日給電量・最大電力) -----	7
	〔JEPX〕電気スポット取引結果(11月9日) -----	12
〔ガ ス〕	LNG船「Ob River号」が再び北極海航路へ -----	6
	= ハマーフェストを出港、四日市ではエジプト産を受入	
	アバディLNG、近日中にFEED業務を開始へ -----	6
	= コントラクター選定作業が最終段階	
	岩谷産業、4-9月期のLPG販売量は119万トﾝ -----	7
	= 総エネ事業は2.26億円の営業損失	

株式会社 テックスレポート

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町2-9(大新ビル)

TEL 03-3233-0811(代表)

FAX 03-3293-5289

E-mail: energy@texreport.co.jp

URL: http://www.texreport.co.jp/

購読料6ヶ月59,850円

1ヶ年115,500円(消費税含む)

禁無断転載・コピー翻訳

土・日・祝祭日休刊

[ ガ	ス ]	台湾、10 月の LNG 輸入は 15% 減の 111 万トﾝ -----	7
		[ EIA 統計 ] 米天然ガス在庫は前週比 0.54% 増 -----	15
		LPG マーケット：極東は横ばい -----	11
		= 西日本で気温低下へ	
[ 石	炭 ]	<b>Web 閲覧システムにモンゴル炭のトピックスを連載中</b>	
		タタ・パワー社が BSSR 株式を 26% 取得 -----	3
		= AGM 炭をムンドラ発電所などに供給	
		ヴァーレがモアティーズ炭の輸出を下方修正 -----	4
		= セナ鉄道の輸送能力不足が足枷に	
		台湾電力の 2012 年 1-6 月スポット入札実績 -----	13
		= 落札数量は半年で前年の実績と並ぶ	
		リライアンス P、石炭火力が相次いで運開へ -----	14
		= 2012 年末までに 2 基が商業運転開始	
		トルコ、9 月のソース別原料炭輸入実績 -----	13
		HPCT、10 月の石炭輸出は 334 万トﾝに増加 -----	14
		DBCT、10 月の石炭輸出は 486 万 2 千トﾝ -----	15
		APCT、10 月の石炭輸出は 112 万 9 千トﾝ -----	15
		NSW 州、1 ~ 8 月の仕向け国別石炭輸出 -----	16
		[ 税関別 ] 9 月のカルサインド石油コークス輸入実績 -----	16
		globalCOAL の一般炭取引成約情報 (11/8) -----	12
[ 為	替 ]	9 日の主な外国為替相場一覧 -----	12

## エネルギー関係統計の発表日と掲載予定日

エネルギー関係の各種統計の発表日ならびに日刊エネルギー（紙面版）と E-mail 版への掲載予定日は別表の通りとなっています。

原則として E-mail 版には統計の発表当日に、紙面版には発表日の翌日に、テキスト・レポートが独自に加工したデータを掲載いたします。

	統計名	発表日	E-mail 版掲載日	紙面版掲載日
<b>財務省</b>	通関輸入速報・2012年10月分	11月21日（水）	11月21日以降	11月22日以降
	原油粗油の輸入速報・10月下旬分	11月21日（水）	11月21日以降	11月22日以降
	ソース別通関輸入実績・10月分	未定	発表日当日以降	発表日の翌日以降
	仕向け国別通関輸出実績・10月分	未定	発表日当日以降	発表日の翌日以降
	* 税関別輸出入実績10月分	未定	発表日当日以降	発表日の翌日以降
<b>経済産業省</b>	石油動態統計・9月分	11月13日（火）	11月13日以降	---
	資源・エネルギー統計速報・10月分	11月30日（金）	11月30日以降	12月3日以降
	資源・エネルギー統計確報・9月分	11月13日（火）	11月13日以降	---
<b>電気事業連合会</b>	発電速報・10月分	11月13日（火）	11月13日以降	11月14日以降
	燃料速報・10月分	11月13日（火）	11月13日以降	11月14日以降
	電力需要速報・10月分	11月16日（金）	11月16日以降	11月19日以降

\* 税関別輸出入実績は一部品目のみ無料掲載。

## タタ・パワー社がBSSR株式を26%取得

= AGM炭をムンドラ発電所などに供給

インドのタタ・パワー社(Tata Power Company Limited)が、インドネシアの石炭会社であるバラムルチ・サクセサラナ社(PT Baramulti Saksessarana Tbk:BSSR) 株式を26%取得した。100%子会社であるコーポリ・インベストメント社(Khopoli Investment Limited)を通じてBSSR株式を買収したもの。

BSSR社は、インドネシアで石炭事業を展開するバラムルチ・グループの系列企業であり、南カリマンタン州でAGM(Antang Gunung Meratus)炭鉱を操業中である。同炭鉱の生産炭種は低硫黄・低灰分の亜瀝青炭(AGM炭)で、2012年の生産予定量は300万トン。同炭鉱では拡張によって2014年末までに石炭生産量が700万トン/年に引き上げられる計画だ。

さらにBSSR社は東カリマンタン州でBSSR炭鉱を保有する。同炭鉱では2014年末までに150万トン/年の石炭生産が見込まれる。

タタ・パワー社は7月下旬に、BSSRの100%子会社であるAGM社(PT Antang Gunung Meratus)とAGM炭の長期供給契約を締結しており、この時点でタタ・パワー社がBSSR株式を最大26%取得することが両社の間で合意されていた。

AGM炭は、タタ・パワー社がグジャラット州において建設中であるムンドラ石炭火力発電所(Mundra Ultra Mega Power Plant:Mundra UMPP)などに燃料として供給される。

ちなみにムンドラ発電所の総出力は400万kWで、出力80万kWのユニットが5基建設される。うち1~3号機は既に商業運転を開始している。

タタ・パワー社は既に、ブミ・リソース社(PT Bumi Resources Tbk)傘下の大手石炭会社であるカルティム・プリマ・コール社(PT Kaltim Prima Coal:KPC)およびアルトミン・インドネシア社(PT Arutmin Indonesia)の株式を各30%保有する。

タタ・パワー社は今後、KPC社とアルトミン社から計1000万トン/年の石炭を長期契約ベースで調達する。

既報のように11月8日には出光興産がBSSR株式を3%取得している。 (宮元)

<Web閲覧システムには11月9日10時53分に掲載>

## JXエネ・川崎クラッカーが不具合で9日に停止

= 再稼働の日程は未定

JX日鉱日石エネルギーは9日、川崎製造所(神奈川県川崎市)にあるエチレン設備(年産40万4千トンの)の運転を停止した。再稼働の日程は未定だが、1~2週間程度で運転を再開する見通しだ。同社の広報担当者は「マイナートラブルに伴う補修工事を実施する」と説明している。

同クラッカーは今年8月半ばから10月上旬まで定期修理で停止していたが、補修工事のやり残しがその後発見されたため、装置を止めて対処することとなったもようだ。

JXエネルギーでは根岸製油所(神奈川県横浜市、日量27万バレル)第4常圧蒸留装置(トッパー、日量15万バレル)も定修明けが延期となって、現在も停止中だ。当初は11月5日に運転を再開する計画だったが、一部の装置で補修工程を見直したことからスケジュールが後ろ倒しとなった。運転再開の日程は未定となっている。

同製油所第1トッパー(同12万バレル)も10月22日から定修に入っており、現時点においては今月16日頃に再稼働する計画に変更はない。 (小正路)

<Web閲覧システムには11月9日14時04分に掲載>

## ヴァーレがモアティーズ炭の輸出を下方修正

= セナ鉄道の輸送能力不足が足枷に

ブラジルのヴァーレ(Vale S.A.)は9日(現地時間の8日)、モザンビークの新規原料炭炭鉱であるモアティーズ(Moatize)炭鉱からの2012暦年における石炭輸出が260万トンとどまる見通しを明らかにした。同社は8月時点で、2012暦年の石炭輸出予定量を460万トンに設定していた。

ヴァーレがモアティーズ炭鉱からの石炭輸出を下方修正したのは、セナ鉄道(Sena Railway)の輸送能力不足が足枷となって、現状では同炭鉱で生産した強粘結炭をベイラ(Beira)港へ大量に貨車輸送できないためである。

既報のようにセナ鉄道では現在、能力増強工事が進められている。2012年内には同工事が終了し、同鉄道の石炭輸送能力は650万トン/年に増加する。

ヴァーレは2013暦年には、セナ鉄道の石炭輸送能力が増加することを受け、ベイラ港から490万トンの石炭を輸出する計画である。

ちなみにモアティーズ炭鉱では2012年1~9月に280万1千トンの石炭が生産された。炭種別の生産量は原料炭が185万3千トン、一般炭が94万8千トンとなっている。(宮元)

<Web閲覧システムには11月9日16時47分に掲載>

## プライムポリマーと三井物産が高機能PE事業に参画

= シンガポールに年産30万トンのプラントを建設

プライムポリマーと三井物産は9日、合弁会社を設立してシンガポールで高機能ポリエチレン樹脂製造・販売事業を展開すると発表した。同国ジュロン島にメタロセン系ポリマー「エボリユーTM」の生産設備(年産30万トン)を新設する。工事は来年初めに開始して、2014年12月頃の完成を見込んでいる。

「エボリユーTM」は、高強度・密封性・低臭気・低フィッシュアイ・ヒートシール性に優れ、液物包装やパウダー包装などに求められる高機能シーラント用材料として、アジア市場での急速な需要拡大が見込まれている。

原料となるエチレンはシンガポール内の石化メーカーから調達する。必要なエチレンは年間27~28万トンとなる見通しで、供給を受けるメーカーは1社になるのか複数になるのかは検討中だという。

プライムポリマーは2011年11月、市原工場(千葉県市原市)にあるプラントの能力を年産24万トンから30万トンに増強しており、シンガポールにも基盤を拡大することによってアジア市場での事業を強化していく考えだ。

日本で生産した「エボリユーTM」のアジア諸国への販売は三井物産が担当していたため、共同で事業を進めることとなった。プライムポリマーが三井物産と合弁会社を設立するのは今回が初めて。プライムポリマーの関係者は「汎用のポリエチレンでは利益を出すことが難しいので、汎用品では戦わない。今後は特殊な機能品に力を入れていく」と話している。

合弁会社「プライム・エボリユー・シンガポール」(Prime Evolve Singapore Pte. Ltd.)にはプライムポリマーが80%、三井物産は20%の資金を出資する。プライムポリマーは三井化学と出光興産がそれぞれ65%、35%出資する合弁会社。(小正路)

<Web閲覧システムには11月9日15時04分に掲載>

## ナフサスポットのプレミアムが高騰

=インドIOCが今年最高値のプレミアムで販売

オープン・スペック・ナフサ市場におけるスポット取引のプレミアムは、台湾と韓国の石化メーカーが調達量を増やしているため高騰している。インド石油 (Indian Oil Corporation=IOC) はこのほど、3万5千トンのカーゴ (11月後半着) を同社にとって今年の最高値となる中東市況+約50<sup>ドル</sup>/MTでモルディブのトレーディング会社に販売した。IOCが10月下旬に販売した同量のカーゴ (11月後半着) は中東市況+41<sup>ドル</sup>/MTで確定しており、これと比較すると約2週間で22%上昇したことになる。

ナフサクラッカーを稼働率100%で運転している韓国勢も、高値のプレミアムを受け入れている。湖南石化は今月2日と7日に合計10万トン (4カーゴ、いずれも12月前半着) をC&F日本+22~23<sup>ドル</sup>/MTで落札。10月末に決めた2カーゴ5万トン (12月前半着) のC&F日本+21<sup>ドル</sup>/MTよりもプレミアムを1~2<sup>ドル</sup>上乘せすることに同意した。

ナフサとブレント原油のクラックスプレッドは、今月2日にピークに達して160<sup>ドル</sup>/MTを超えた後、やや下落して130<sup>ドル</sup>/MT前後を維持している。このスプレッドはナフサの需給に応じておよそ50~150<sup>ドル</sup>/MTの範囲で上下に揺れ動き、100<sup>ドル</sup>/MTを超えれば逼迫感が強いことを示している。12月後半/1月後半のインターマンス・スプレッドも19<sup>ドル</sup>/MT前後にまで拡大したままだ。

今月からナフサクラッカー3基の稼働率を90%に引き上げた台塑石化有限公司 (FCC) もスポットでの調達量を増やしており、今後12月後半着カーゴを10~15万トン買うとの見通しがあるため、トレーダーらは強気の姿勢を崩していない。

ある業界関係者は「欧州やインドからのナフサ供給量は少なくないものの、韓国と台湾が買い続けているため市況が引き上がっている。少し前にピークに達してやや下がったような印象を受けるが、今後劇的に下がるとは思えない」と話している。 (小正路)

<Web閲覧システムには11月9日16時59分に掲載>

## 東工取、10月の原油取引高は前月比22%減

東京工業品取引所が発表した2012年10月概況によると、当月の原油取引高は一日平均で前月比22.3%減の4314枚にとどまった。その他の石油製品においてもガソリンが23.6%減、灯油が11.1%減、軽油が25.9%減と大幅な落ち込みを示した。

さらに当月には金や金ミニ、白金などの取引高も前月を大きく下回った。この結果、全商品での平均取引高は前月比18.1%減の9万8840枚に落ち込んでいる。

東工取では、中国の国慶節休みやハリケーン「サンディ」による米国での取引休場などが10月の取引に影響したと見ている。

2012年10月の概況

	合計取引高枚数			平均取引高枚数		
	10月	9月	前月比	10月	前月比	前年比
全商品合計	2,174,483	2,292,357	94.9%	98,840	81.9%	76.8%
原油	94,914	105,570	89.9%	4,314	77.7%	58.2%
ガソリン	173,740	196,410	88.5%	7,897	76.4%	84.1%
灯油	55,895	54,317	102.9%	2,541	88.9%	72.1%
軽油	732	853	85.8%	33	74.1%	62.4%
中京ガソリン	3,538	3,845	92.0%	161	79.5%	76.8%
中京灯油	3,219	2,808	114.6%	146	99.0%	69.7%
営業日数	22	19				-

<Web閲覧システムには11月9日16時27分に掲載>

## LNG 船「Ob River 号」が再び北極海航路へ

= ハマーフェストを出港、四日市ではエジプト産を受入

ロシア・ガスプロムマーケティング&トレーディング社が傭船する LNG 船「Ob River 号」が再び北極海航路(Northern Sea Route)に入る。船舶航海情報によれば、同船はノルウェー・ハマーフェストにあるスノービット LNG プロジェクトの液化基地を 7 日に出港、そのまま北上し北極海方面に向っている。同航路を通じてスノービット産 LNG をアジア向けに輸送してくるようだ。

ガスプロム M&T 社は今年 10 月、ギリシャ・ダイナガス社から傭船する「Ob River 号」を用いて LNG 船として初めて北極海航路を通過すると発表した。同船は 9 月末に水島港を出発後北極海航路に入り、10 月下旬頃に欧州に到着した。東から西への航海を無事完了させ、今度は実際に LNG を積載して西から東へのテスト航海に入る。

ガスプロム M&T 社の親会社であるガスプロムは北極圏においてシュトックマン LNG プロジェクトを推進しており、北極海航路が確立されればシュトックマン産 LNG のアジア向け輸送に弾みをつける事ができる。

一方、LNG 船入港予定によれば 11 月 12 日頃、伊勢湾・四日市港にエジプトからの LNG 船「Methane Heather Sally 号」が到着する。英国 BG 社が販売したスポットカーゴを輸送してくるものと見られる。同船を含め 10 日から 16 日の一週間には、四日市および名古屋で計 4 隻の LNG 船が受入れられる。

また東京湾・4 港にはこの間、計 14 隻が入港する。富津港では 12 日頃に「Stena Crystal Sky 号」、15 日頃に「Seri Angkasa 号」、16 日頃には「Seri Anggun 号」の到着が予定されている。

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 16 時 15 分に掲載>

## アバディ LNG、近日中に FEED 業務を開始へ

= コントラクター選定作業が最終段階

インドネシアでの洋上 LNG 生産プロジェクト「アバディ LNG(年産 250 万ト)」に関し、近日中にも基本設計(FEED)業務が開始される見通しとなった。同プロジェクトを推進する国際石油開発帝石(INPEX)は FEED コントラクターの選定作業が終段階に差し掛かっていることを明らかにした。

INPEX は 2016 年後半にもアバディ LNG を稼働させることを目指しており、2013 年末には最終投資決定(FID)を下すスケジュールで動いている。また、ガス田埋蔵量に応じた追加開発として、2 隻目の洋上 LNG 生産船投入への検討も継続していく。

アバディ LNG には INPEX が 60% を出資する他、シェルが 30% の比率で参画している。洋上 LNG プロジェクトで先行するシェルとの戦略的パートナーリングを形成することで、同社の技術や知見をアバディに反映させる。残る権益 10% は PT EMP Energi Indonesia 社が保有している。

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 13 時 40 分に掲載>

## 中国、10月の原油処理は7%増の3992万ト

中国国家统计局によると、同国の 2012 年 10 月における原油処理量は前年比 6.7% 増の 3992 万トだった。2012 年累計(1-10月)では同 2.6% 増の 3 億 8300 トとなっている。

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 16 時 39 分に掲載>

## 岩谷産業、4-9 月期の LPG 販売量は 119 万トン

= 総エネ事業は 2.26 億円の営業損失

LPG 元売りである岩谷産業の 2012 年度第 2 四半期(4-9 月期:累計)における LPG 販売量は前年同期比 3.4 万トン(3%)増の 119.2 万トンだった。当期には省エネ意識の高まりもあり国内民生用販売が 3.5%減少し、工業用も 3.6%の落ち込みを示した。ただ、海外販売が 22.7%増と大きく増加したことで、全体では前年増が保たれている。

この結果、総合エネルギー事業での当期売上高は前年同期比 1.6%増の 1531.7 億円となった。しかし、LPG の輸入価格が下落傾向にあったため高値在庫が収益を圧迫した。またガスコンロなど LP ガス関連製品の販売も前年の震災需要からの反動で減少したために、当期は 2.26 億円の営業損失を計上している。

岩谷産業の当期 LPG 販売実績および、産業ガス・溶剤事業、電子・機械事業などを含めた当期連結業績は別表の通り。

LPG 売上高・売上数量

単位(千トン・百万円)

	国内民生用		国内工業用		海外		LPG 合計	
	売上数量	金額	売上数量	金額	売上数量	金額	売上数量	金額
25年3月期第2四半期	686	76,129	152	13,345	353	23,542	1,192	113,017
24年3月期第2四半期	712	75,619	158	14,168	288	21,068	1,158	110,857
増減額	25	510	5	823	65	2,473	34	2,160
増減率(%)	3.5	0.7	3.6	5.8	22.7	11.7	3.0	1.9

国内民生用のうちバーター取引は前年同期比 1.1 万トン減少

連結経営成績(平成 24 年 4 月 1 日 ~ 9 月 30 日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	304,036	0.5	3,126	45.3	3,081	46.6	305	91.8
24年3月期第2四半期	305,599	7.6	5,716	67.4	5,765	61.4	3,715	348.0

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 13 時 30 分に掲載>

## 台湾、10 月の LNG 輸入は 15% 減の 111 万トン

台湾貿易統計(速報)によると、台湾の 2012 年 10 月における LNG 輸入量は前年比 14.6% 減の 110.7 万トンだった。輸入平均単価は同 4.4% 安の 767.28 ドル/トンとなっている。詳細は別表の通り。

LNG Imports	Oct 2012				Oct 2011			
	Quantity (MT)	CIF Value		Average Price (US\$/MT)	Quantity (MT)	CIF Value		Average Price (US\$/MT)
		(NT\$1000)	(1000US\$)			(NT\$1000)	(1000US\$)	
Egypt	0	0	0	-	61,864	1,883,142	61,701	997.37
Equatorial Guinea	60,389	1,696,158	57,830	957.62	58,157	1,789,171	58,622	1,008.00
Indonesia	122,920	3,452,583	117,715	957.66	184,830	5,422,710	177,677	961.30
Malaysia	358,445	9,855,801	336,031	937.47	547,803	16,556,705	542,487	990.30
Nigeria	56,791	1,333,673	45,471	800.67	60,300	1,479,330	48,470	803.81
Qatar	508,030	8,564,378	292,001	574.77	319,133	3,034,462	99,425	311.55
Yemen	0	0	0	-	62,991	1,568,848	51,403	816.04
<b>Total</b>	<b>1,106,575</b>	<b>24,902,593</b>	<b>849,049</b>	<b>767.28</b>	<b>1,295,078</b>	<b>31,734,368</b>	<b>1,039,785</b>	<b>802.87</b>
Oct 2011	1,295,078	31,734,368	1,039,785	802.87				
2012-2011	-188,503	-6,831,775	-190,736	-35.60				
2012/2011 (%)	-14.6	-21.5	-18.3	-4.4				

October 2012 Exchange rate US\$=NT29.33

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 16 時 20 分に掲載>

## 9 エリアの電力供給(日給電量・最大電力)

### 1. 最大電力

単位: 1000kW

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	9 エリア計
11月8日(木)	4,499	10,879	37,934	18,026	3,894	19,576	7,586	3,699	11,061	117,154

### 2. 日給電量

単位: 1000kWh

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	9 エリア計
11月8日(木)	92,491	225,368	770,423	375,050	84,127	403,960	164,041	78,298	229,808	2,423,566

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 12 時 24 分に掲載>

## エネルギー 価格速報

WTI 原油 12 月限反発、前日比 0.65 ドル高の 85.09 ドル  
= 米雇用環境の改善やギリシャ支援期待で上昇

8 日のニューヨークマーカンタイル取引所 (NYMEX) WTI 原油 12 月限は反発、前日比 0.65 ドル高の 85.09 ドルで取引を終了した。この日に発表された米国の失業保険申請件数が市場予想に反し前週比で減少したことや、ギリシャにおいて金融支援への緊縮策法案が可決されたことなどが好感され原油相場は上昇した。その一方、米国では先行き財政への懸念が払拭されず株価は続落している。またギリシャ支援に対しても欧州中央銀行 (ECB) が後ろ向きな姿勢を示すなど先行き不透明感が根強い。OPEC が発表した長期石油需給見通しでも逼迫感示されておらず、強材料に欠ける展開だ。

石油製品はまちまち。ガソリン 12 月限は前日比 1.84 円高の 2.6073 ドル、暖房油 12 月限は同 0.67 円安の 2.9554 ドルだった。天然ガス 12 月限は反発、前日比 3.0 円高の 3.608 ドルだった。8 日の米ガソリン平均小売価格 (AAA) は前日比 0.002 ドル高の 3.464 ドル/ガロンと小幅上昇に転じている。

ロンドン ICE プレント 12 月限は反発、前日比 0.43 ドル高の 107.25 ドル、ガスオイル 11 月限は続落、前日比 10.50 ドル安の 920.50 ドル、天然ガス 12 月限は反発、前日比 0.10 ペンス高の 65.49 ペンス、中東産原油 1 月限は反発、前日比 1.25 ドル高の 105.31 ドルだった。

OPEC が公表した 2035 年までの長期石油需給見通しによると、2012 年から 2016 年までの中期見通しにおいては供給 (8990 ~ 9310 万 BD) が需要 (8870 ~ 9290 万 BD) を 20 ~ 120 万 BD ほど上回る。2020 ~ 2035 年においても 20 万 BD ほどの供給過剰が続くとされている。

米経済統計では、3 日に終わる週の失業保険申請件数は市場の前週比増加予想に反し、前週比 0.8 万件減少の 35.5 万件と発表された。加えてギリシャへの支援期待が、この日の原油相場を支えたが、一方で米欧経済への懸念は根強い。またイラン等、地政学要因も膠着状態にあり、WTI がこのまま上昇を続けるとは考えられていない。

08-Nov-12	Commodity Contract	Today's Settle	Open	High	Low	Change	Estimated Volume	Change	Open Interest	Change
Light, Sweet Crude Oil Expiration date 11/16/12	WTI Dec	85.09	84.52	85.70	84.22	0.65	296,019	-126,077	285,058	-24,020
	WTI Jan	85.56	84.85	86.18	84.72	0.65	100,353	-2,901	225,676	9,840
	WTI Feb	86.14	85.49	86.76	85.35	0.63	41,771	-7,642	110,934	797
	WTI Mar	86.75	86.40	87.36	86.01	0.62	33,076	-4,703	100,516	13
	WTI Apr	87.35	87.11	87.88	86.64	0.63	15,704	-9,143	50,511	-1,547
Heating Oil Expiration date 11/30/12 (U.S.gallon)	No.2 Dec	2.9554	2.9675	2.9991	2.9470	-0.0067	50,667	-11,489	88,053	-1,098
	No.2 Jan	2.9635	2.9740	3.0050	2.9550	-0.0074	24,346	-12,091	56,776	1,607
	No.2 Feb	2.9622	2.9723	2.9992	2.9540	-0.0082	14,512	-10,801	36,639	-1,859
	No.2 Mar	2.9535	2.9825	2.9830	2.9465	-0.0079	14,878	-6,254	28,980	2,686
	No.2 Apr	2.9340	2.9509	2.9619	2.9258	-0.0052	8,438	-736	28,466	-770
RBOB Gasoline Expiration date 11/30/12 (U.S.gallon)	RB Dec	2.6073	2.5978	2.6291	2.5755	0.0184	52,022	-15,071	88,887	-5,524
	RB Jan	2.5874	2.5895	2.6093	2.5567	0.0115	35,372	-13,303	71,940	6,219
	RB Feb	2.5950	2.5966	2.6149	2.5658	0.0101	12,474	-2,568	25,280	-618
	RB Mar	2.6159	2.6179	2.6354	2.5863	0.0107	6,438	-3,698	23,999	50
	RB Apr	2.7699	2.7702	2.7865	2.7406	0.0117	3,539	-1,735	14,728	691
Natural Gas Expiration date 11/28/12 (mmBtu)	NG Dec	3.608	3.572	3.613	3.518	0.030	121,690	35,374	155,121	-4,605
	NG Jan	3.737	3.711	3.742	3.652	0.023	69,875	21,542	267,918	3,706
	NG Feb	3.745	3.717	3.751	3.663	0.025	22,592	4,389	68,530	-27
	NG Mar	3.719	3.694	3.724	3.639	0.024	24,786	5,180	123,235	-1,624
	NG Apr	3.706	3.680	3.711	3.624	0.025	24,105	5,744	133,523	-544
ICE (London) Expiration date 11/15/12	Brent Dec	107.25	106.92	108.17	106.12	0.43	285,157	5,454	168,937	-15,451
	Brent Jan	106.46	106.00	107.31	105.32	0.46	169,271	3,054	244,345	5,183
	Brent Feb	105.87	105.55	106.67	104.73	0.44	80,042	13,889	124,906	14,144
	Brent Mar	105.39	105.09	106.22	104.32	0.42	44,950	619	67,514	4,750
	Brent Apr	104.97	105.00	105.79	103.88	0.40	20,417	-2,913	37,443	-457
ICE (London) Expiration date 11/12/12	Gas Oil Nov	920.50	928.75	932.00	916.75	-10.50	36,919	-6,224	38,074	-8,486
	Gas Oil Dec	920.00	924.25	931.75	916.25	-10.25	130,213	-887	129,062	-10,344
	Gas Oil Jan	921.50	926.00	932.50	917.75	-9.50	83,788	11,968	77,628	3,851
	Gas Oil Feb	920.00	926.00	930.75	917.00	-9.00	39,315	13,430	46,019	4,344
	Gas Oil Mar	917.25	923.50	926.50	914.25	-8.25	18,809	1,379	34,211	-1,313
ICE (London) Expiration date 11/30/12	Middle East Jan	105.31	-	-	-	1.25	0	0	0	0
	Sour Feb	104.08	-	-	-	1.25	0	0	0	0
	Sour Mar	103.42	-	-	-	1.25	0	0	0	0
	Sour Apr	102.97	-	-	-	1.25	0	0	0	0
ICE (London) Expiration date 11/29/12 (pence/therm)	Nat Gas Dec	65.49	65.15	65.85	65.10	0.10	10,105	-850	38,005	-910
	Nat Gas Jan	66.75	66.75	67.05	66.65	0.08	1,185	620	21,480	-215
	Nat Gas Feb	66.87	66.75	67.20	66.75	0.03	550	-130	22,160	80
	Nat Gas Mar	65.07	65.05	65.15	65.05	-0.06	640	-355	28,470	135
	Nat Gas Apr	62.95	63.25	63.25	62.90	0.10	0	-85	12,770	-85

\*Price unit of ICE Natural Gas is pence/therm

\*ICE'S Open interest is a value of previous business day



## 石油製品海上スポット市況(11/9)

= ガソリンと中間三品が下落

		11月9日(金)				傾向	11月8日(木)		
		安値	高値	中央値	前日比±		安値	高値	中央値
ガソリン	京浜	115.3	~ 115.7	115.5	-0.3	↘	115.6	~ 116.0	115.8
	阪神	116.1	~ 116.5	116.3	-0.3		116.4	~ 116.8	116.6
灯油	京浜	67.5	~ 67.9	67.7	-0.3	↘	67.8	~ 68.2	68.0
	阪神	66.5	~ 66.9	66.7	-0.3		66.8	~ 67.2	67.0
軽油	京浜	66.3	~ 66.7	66.5	-0.3	↘	66.6	~ 67.0	66.8
	阪神	66.6	~ 67.0	66.8	-0.3		66.9	~ 67.3	67.1
一般A重油 (S=1.0%)	京浜	64.3	~ 64.8	64.6	-0.2	↘	64.5	~ 65.0	64.8
	阪神	64.3	~ 64.8	64.6	-0.2		64.5	~ 65.0	64.8
LSA重油 (S=0.1%)	京浜	64.3	~ 64.8	64.6	-0.2	↘	64.5	~ 65.0	64.8
	阪神	64.3	~ 64.8	64.6	-0.2		64.5	~ 65.0	64.8
HSC重油 (S=3.0%)	京浜	52.0	~ 52.5	52.3	0.0	→	52.0	~ 52.5	52.3
	阪神	50.5	~ 51.0	50.8	0.0		50.5	~ 51.0	50.8
LSC重油 (S=0.3%)	京浜	59.0	~ 59.5	59.3	0.0	→	59.0	~ 59.5	59.3
	阪神	59.0	~ 59.5	59.3	0.0		59.0	~ 59.5	59.3

いずれも、海上玉・製油所渡し価格  
ガソリンはガソリン税(53.8円/ℓ)を含む

原油CIF価格		財務省発表・CIF価格		月間平均
		円/kl	月間平均	TEX予想*
2012年6月	上旬	59,379	57,527	
	中旬	57,137		
	下旬	56,464		
2012年7月	上旬	54,265	51,127	
	中旬	50,293		
	下旬	50,117		
2012年8月	上旬	49,939	50,886	
	中旬	50,796		
	下旬	51,607		
2012年9月	上旬	53,716	55,076	
	中旬	55,248		
	下旬	55,747		
2012年10月	上旬	56,463	56,900	
	中旬	56,857		
	下旬			

精製マージン		11月9日(金)	10月着原油	マージン
		中央値	*TEX予想価格	
ガソリン	京阪	61.7	56.9	4.8
	阪神	62.5	56.9	5.6
灯油	京阪	67.7	56.9	10.8
	阪神	66.7	56.9	9.8
軽油	京阪	66.5	56.9	9.6
	阪神	66.8	56.9	9.9
一般A重油	京阪	64.6	56.9	7.7
	阪神	64.6	56.9	7.7
LSA重油	京阪	64.6	56.9	7.7
	阪神	64.6	56.9	7.7
HSC重油	京阪	52.3	56.9	-4.7
	阪神	50.8	56.9	-6.2
LSC重油	京阪	59.3	56.9	2.4
	阪神	59.3	56.9	2.4

ガソリンはガソリン税(53.8円/ℓ)を含まない

11月9日の海上マーケットでは原油安を映してガソリンと中間三品が下落した。大手元売りは市中買いを継続しているものの、原油の下落と国内燃料油の需要減退によって、ガソリン価格の下落を食い止めることができずにいる。JX日鉱日石エネルギーの根岸製油所・第4常圧蒸留装置(日量15万バレル)は依然停止したままで、再稼働の見通しは立たない状況。東燃ゼネラル石油・和歌山工場のトッパー2基(同17万バレル)は今月2週目末に再稼働する計画となっており、需給緩和感がさらに強まりそうだ。

## 向こう1カ月間の天候予測

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (11/10-12/9)

	気温(%)				降水量(%)			日照時間(%)		
	低	並	高		少	並	多	少	並	多
北日本	30	: 30	: 40	日本海側 太平洋側	10	: 30	: 60	40	: 40	: 20
東日本	40	: 40	: 20	日本海側 太平洋側	20	: 30	: 50	40	: 40	: 20
西日本	50	: 30	: 20	日本海側 太平洋側	20	: 30	: 50	40	: 40	: 20
沖縄・奄美	50	: 30	: 20		30	: 40	: 30	30	: 40	: 30

気温経過の各階級の確立

	11/10-11/16(%)			11/17-11/23(%)			11/24-12/7(%)		
	低	並	高	低	並	高	低	並	高
北日本	20	: 40	: 40	20	: 50	: 30	30	: 40	: 30
東日本	50	: 40	: 10	40	: 40	: 20	40	: 30	: 30
西日本	60	: 30	: 10	40	: 40	: 20	40	: 40	: 20
沖縄・奄美	60	: 30	: 10	40	: 40	: 20	40	: 40	: 20

出所: 気象庁

## 東工取相場表 (9日の日中取引)

### ガソリン12月限、560円安の61,000円

ガソリン (JIS規格K2202の2号)

△=ストップ高 v=ストップ安

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
12月限	61,040	61,250	60,780	61,000	560	178	-
1月限	61,050	61,270	60,710	60,930	530	273	-
2月限	61,160	61,590	61,080	61,280	440	256	-
3月限	61,910	62,290	61,740	61,960	420	480	-
4月限	63,650	63,900	63,320	63,500	510	731	-
5月限	63,650	63,920	63,280	63,490	490	4,086	-

灯油 (JIS規格K2203の1号)

△=ストップ高 v=ストップ安

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
12月限	67,050	67,380	66,800	67,000	420	215	-
1月限	66,670	66,870	66,670	66,850	310	74	-
2月限	66,100	66,230	65,920	66,210	340	84	-
3月限	64,750	64,950	64,590	64,850	370	123	-
4月限	63,710	63,850	63,510	63,650	420	258	-
5月限	63,280	63,540	63,100	63,310	400	687	-

軽油

△=ストップ高 v=ストップ安

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
12月限	67,000	67,000	67,000	67,000	380	20	-
1月限	65,900	65,900	65,900	65,900	800	20	-
2月限	-	-	-	-	600	-	-
3月限	-	-	-	-	560	-	-
4月限	-	-	-	-	360	-	-
5月限	-	-	-	-	360	-	-

注:単位は始値から前日比までが円 / kl。出来高以降は枚数。1枚 = 100 / kl。

ガソリンは税抜き価格。

### 中京ガソリン12月限、550円安の61,950円

中京石油 ガソリン (JIS規格K2202の2号)

△=ストップ高 v=ストップ安

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
12月限	62,300	62,300	61,950	61,950	550	59	-
1月限	61,850	62,150	61,850	62,150	50	2	-
2月限	61,430	61,430	61,430	61,430	480	1	-
3月限	62,060	62,500	62,000	62,070	210	6	-
4月限	63,100	64,200	63,100	63,510	140	4	-
5月限	63,500	64,030	63,200	63,520	410	12	-

中京石油 灯油 (JIS規格K2203の1号)

△=ストップ高 v=ストップ安

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
12月限	67,520	67,520	67,320	67,500	500	48	-
1月限	67,080	67,150	67,080	67,150	350	20	-
2月限	66,580	66,580	66,430	66,530	180	22	-
3月限	65,490	65,490	65,490	65,490	460	2	-
4月限	-	-	-	-	410	-	-
5月限	63,500	63,500	63,500	63,500	750	1	-

注:単位は始値から前日比までが円 / kl。出来高以降は枚数。1枚 = 100 / kl。

ガソリンは税抜き価格。

### 中東産原油12月限、104.02ドル

(円/kl)

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	前日取組高
11月限	52,900	53,050	52,900	52,930	380	73	-
12月限	51,920	52,210	51,870	52,110	540	99	-
1月限	51,660	51,820	51,540	51,760	430	106	-
2月限	51,380	51,600	51,360	51,510	480	130	-
3月限	51,180	51,460	51,060	51,360	480	922	-
4月限	51,000	51,300	50,830	51,100	450	2,222	-

(ドル/バレル)

限月	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高以降は枚数。
11月限	106.14	106.44	105.76	105.86	-0.29	1枚=100/kl。
12月限	104.56	105.00	103.70	104.02	-0.61	
1月限	103.74	104.36	102.70	103.46	-0.40	
2月限	103.26	103.96	102.34	102.96	-0.50	
3月限	102.92	103.78	101.92	102.58	-0.50	
4月限	102.76	103.48	101.46	102.20	-0.44	

世界の原油先物価格

東工取・中東産原油			IPE・ブレント原油			NYMEX・WTI原油			価格差	
11/9	価格	前日比	11/8	価格	前日比	11/8	価格	前日比	対WTI	対IPE
12月限帳入値段	104.02	-0.59	12月限帳入値段	107.25	0.43	12月限帳入値段	85.09	0.65	-18.93	3.23

# L P G マ ー ケ ッ ト

## 極東は横ばい

= 西日本で気温低下へ

極東LPGマーケットは横ばい。強気姿勢の売り手と後退気味の買い手が睨みあっている膠着状態にある。CPリンクでの商談水準に変化は無く、またCPスワップにも大きな動きは無い。元売り勢は気温低下の影響を見極めていているところだが、今後は気温低下が予想されており在庫消化が進みそうだ。また先安感も緩和傾向にある。強材料が揃いつつあり、売り手は基調を強め、商談水準を引き上げて来ている。

日本向け12月着商談、プロパン2.2万ト、カーゴでは12月CP + 40 ~ 45ドルが商談レンジ。元売り勢は一定の在庫を踏まえ商談には積極的ではなく + 40ドル前後、高くともフレート見合いとの考えがある。ただ、フレートは既に45ドル前後に値を上げており、気温低下によって今後は出荷も増加する見通しだ。既に売り手には + 50ドル前後を視野に動くところもあると聞かれ、フレート比ディスカウントでの調達には難しい情勢となってきた。

気象庁によれば10日から一ヶ月の予想気温は、10日からの一週間が関東以西で平年を下回る確立が非常に高いとされ、それ以降3週間に亘っても同地域は平年以下の気温となる見通しだ。東北、北海道では概ね平年並みの気温と予想されている。

プロパン1.1万ト・ブタン1.1万ト、カーゴでは依然として商談が聞かれず。ただこれまで買いを控えていた中国勢に買い余地が見込まれている。一方で原油安に伴ないナフサは下落しており、石化向けへの需要は考えられていない。

台湾貿易統計によれば、10月のLPG輸入量はプロパンが前年比46.8%減の2.5万ト、ブタンが同55.8%減の1.9万ト、合計では同51.1%減の4.4万トにとどまった。

中国華南市況、8日は前日比横ばいの7317元前後が保たれた模様だ。

CPスワップは12月が1032ドル前後と若干下落する一方、1月は1028ドル前後、2月は999ドル前後と小幅上昇した。先安傾向ではあるが12月 1月は4ドルに縮まっている。

8日のオープンスペックナフサ1月前半着は924ドル前後で推移中。同日のバンカー価格はシンガポールが599ドル前後、フジヤイラが597ドル前後と、再び600ドル割れ。中東 - 極東間フレートは45ドル前後が維持されている。

11月8日スポット (ドル/MT)

	プロパン			ブタン		
	当日	前日	±	当日	前日	±
11月後半						
CFR日本	1080	1080	0	1010	1010	0
CFR中国	1075	1075	0	1005	1005	0
12月前半						
CFR日本	1080	1080	0	1010	1010	0
CFR中国	1075	1075	0	1005	1005	0

\*NYMEX

(単位: ガロン MMBTU)

	Mt. Belvieu Propane Swap(%)			天然ガス先物(ドル)		
	11月8日	前日	前日比	11月8日	前日	前日比
12月	-	-	-	3.608	3.578	0.030
1月	-	-	-	3.737	3.714	0.023
2月	-	-	-	3.745	3.720	0.025
3月	-	-	-	3.719	3.695	0.024
4月	-	-	-	3.706	3.681	0.025

\*サウジ・コントラクト・プライス (CP)

(\$/MT)

(MT)

	プロパン	ブタン	AL	AL/プロパンカ ロリー等価	%
	2012年8月	775.00	775.00	100.639	825.14
9月	970.00	930.00	110.792	908.38	106.78
10月	1025.00	965.00	112.512	922.48	111.11
11月	1050.00	990.00	110.734	907.90	115.65
前月比	25.00	25.00	-1.778	-14.58	4.54
12月CP	1035.00	970.00	108.600	890.41	116.24

\*ALは前月積み価格

	Japan MOF CIF	
	円	ドル
12年6月	66,535	839.35
7月	57,160	718.82
8月	58,461	744.82
9月	72,590	924.36

【参考】LNG-CIF価格 (MT)

12年9月	68,433	871.42
LPG-LNG	4,157	52.94

2012年9月は速報値

	ANSI(北海)		Sonatrach	
	プロパン	ブタン	プロパン	ブタン
2012年5月	816.50	936.00	815.00	940.00
6月	664.00	683.50	660.00	690.00
7月	588.00	574.50	580.00	590.00
8月	764.00	710.50	765.00	760.00
9月	933.50	902.50	930.00	925.00
10月	950.50	913.00	965.00	970.00
11月	1021.50	1012.00	1020.00	1025.00
前月比	71.00	99.00	55.00	55.00

*VLGCスポット運賃 AG-日本	
11月積み	\$45.0

*ナフサ(オープンスペック:1月前半)	
11月8日	\$924
前日	\$952
前日比	-28

globalCOALの一般炭取引|成約情報(11/8)

Date	Product	Expiry	Price	Volume (ton)	Origin	Delivery Point	Add. Terms
08/11/2012	Phys NEWC (FOB Newcastle)	Feb'13	\$87.00	25000			
08/11/2012	Phys ARA (DES)	Jan'13	\$88.00	50000	ACPRS	Ams/Rot	EFP
08/11/2012	Phys ARA (DES)	Jan'13	\$88.00	50000	ACPRS	Ams/Rot	EFP

Source:globalCOAL®

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 10 時 44 分に掲載>

原油タンカーの市況と成約状況(11月9日)

Vessel Name	Vessel Size(DWT)	Shiploading Date	Loading/ Discharging	Freight Rates	Charterer
CERIGO (00)	280,000	11/24	R.TANURA/USG	WS26(12.5KN)	VELA
SATURN GLORY (98)	280,000	11/28	R.TANURA/USG	WS25.5(23KN)	VELA
TMT TBN (--)	280,000	11/29	BASRAH/AIN SUKHNA	WS40	CLEARLAKE-CORR
KAZIMAH III (06)	270,000	11/30	AG/DAESAN	WS37.5	HOB
XIN YUE YANG (09)	265,000	11/19	AG/CHINA	COA	UNIPEC
DS VISION (11)	267,500	11/26	AG/CHINA	WS37.5	SHELL
DESH UJAALA (05)	265,000	(FUJ 11/28)	AG/SPORE	WS37	CONOCO
E.I ANGELICOUSSIS (04)	275,000	11/25	CRBS/SPORE-NINGBO	USD3.65/4.65M	GLASFORD-CORR
FRONT TINA (00)	275,000	11/26	CRBS/JAMNAGAR	USD3.3M	RELIANCE-CORR
GENMAR ATLAS (07)	270,000	12/01	USG/SPORE	USD3.7M	UNIPEC

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 12 時 11 分に掲載>

[ JEPX ] 電気のスポット取引(11月9日)

・スポット取引

取引年月日	受渡日		一日平均 (24時間単純平均)	昼間平均 (8時~22時単純平均)	ピーク平均 (13時~16時単純平均)	約定総量
2012/11/2	2012/11/5	月	13.12 円/kWh	13.97 円/kWh	14.63 円/kWh	14,815,500 kWh
2012/11/5	2012/11/6	火	13.15 円/kWh	13.96 円/kWh	14.64 円/kWh	15,516,500 kWh
2012/11/6	2012/11/7	水	13.40 円/kWh	14.09 円/kWh	14.63 円/kWh	16,988,500 kWh
2012/11/7	2012/11/8	木	13.63 円/kWh	14.43 円/kWh	15.06 円/kWh	15,480,000 kWh
2012/11/8	2012/11/9	金	13.27 円/kWh	14.00 円/kWh	14.24 円/kWh	16,826,500 kWh
2012/11/9	2012/11/10	土	12.71 円/kWh	13.13 円/kWh	13.21 円/kWh	22,577,500 kWh
2012/11/9	2012/11/11	日	12.28 円/kWh	12.69 円/kWh	12.38 円/kWh	26,810,000 kWh
合計(11/5-11/11)						129,014,500 kWh
2012/11/9	2012/11/12	月	13.36 円/kWh	14.21 円/kWh	14.56 円/kWh	19,485,000 kWh

\*2012/11/5~2012/11/9の先渡定型取引はなし

\*2012/11/5~2012/11/9の先渡市場取引はなし

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 16 時 10 分に掲載>

EXCHANGE QUOTATIONS, Tokyo (Opening)

	TTS yen	TTB yen	MIDDLE yen		TTS yen	TTB yen	MIDDLE yen		TTS yen	TTB yen	MIDDLE yen	2012/11/9
USD	80.55	78.55	79.55	NZD	67.28	62.18	64.73	PHP	2.06	1.82	1.94	
GBP	131.07	123.07	127.07	ZAR	11.64	6.64	9.14	SGD	65.76	64.10	64.93	
EUR	102.81	99.81	101.31	BHD	219.23	203.23	211.23	THB	2.68	2.52	2.60	
CAD	81.08	77.88	79.48	IDR(100)	-	-	-	KWD	290.19	274.19	282.19	
CHF	84.94	83.14	84.04	KRW(100)	-	-	-	SAR	22.02	20.42	21.22	
SEK	12.32	11.52	11.92	CNY	13.07	12.47	12.77	AED	22.34	20.98	21.66	
DKK	13.88	13.28	13.58	HKD	10.69	9.83	10.26	MXN	9.75	2.35	6.05	
NOK	14.20	13.60	13.90	INR	1.84	1.10	1.47	PGK	-	-	-	
AUD	85.16	80.16	82.66	MYR	-	-	-					

Mizuho Bank, Ltd.

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 12 時 14 分に掲載>

## 台湾電力の2012年1-6月スポット入札実績

= 落札数量は半年で前年の実績と並ぶ

台湾電力が2012年1~6月に実施した一般炭のスポット競争入札のうち、分かっているだけでも720万トンが落札されている。2011暦年の実績が720万トンであったことから、2012年は半年で昨年の実績と並んだことになる。

落札された石炭のうちほとんどがインドネシア炭で、米国炭なども落札されている。落札数量が最も多いサプライヤーはアドバンス社(Advance Trading)で、210万トンを供給している。

台湾電力が2012年1-6月に実施した入札詳細は別表のとおり。なお、台湾電力が設定したシーリング価格を超えてしまい全量がキャンセルとなった入札は省略している。(草薙)

Jan -Jun, 2012											
Bid No.	TPC10105 -GS	TPC10106 -GS	TPC10101 -LS	TPC10107 -GS	TPC10108 -GS	TPC10109 -GS	TPC10102 -LS	TPC10110 -GS	TPC10103 -LS	TPC10111 -GS	Total
Closing Date	Jan 01, 12	Feb 02, 12	Feb 02, 12	Mar 05, 12	Mar 29, 12	May 04, 12	May 04, 12	May 24, 12	May 24, 12	Jun 28, 12	
Shipment	Mar,12- Jul,12	Mar,12- Jun,12	Mar,12- Jun,12	May,12- Aug,13	Jun,12- Sep,12	Jun,12- Dec,12	Jun,12- Dec,12	Jun,12- Nov,12	Aug,12- Dec,12	Jul,12- Dec,12	
Tender Tonnage	1,125,000	1,125,000	600,000	1,125,000	1,275,000	1,125,000	375,000	135,000	375,000	1,125,000	9,135,000
Winning Tonnage	450,000	1,125,000	600,000	975,000	450,000	825,000	300,000	135,000	75,000	1,050,000	5,985,000
Cancelled Tonnage	675,000	0	0	150,000	825,000	300,000	75,000		300,000	75,000	3,150,000
Winner											
Right Link Industry								450,000			450,000
Vitol Asia	75,000					150,000					225,000
PT Berau Coal								225,000		150,000	375,000
Advance Trading		525,000		450,000	225,000	375,000		75,000		450,000	2,100,000
Peabody Coaltrade			150,000				225,000				375,000
Tiger Energy Trading										300,000	300,000
Flame	75,000	300,000		225,000		150,000					750,000
Efficiency	150,000				75,000	75,000		225,000	75,000	75,000	675,000
PT Kideco Jaya Agung			225,000								225,000
Universe Marine & Trading				225,000	150,000		75,000				450,000
Nefill Energy Resources			150,000								150,000
LG International	150,000			75,000		75,000		150,000		75,000	525,000
Glencore International		300,000	75,000					225,000			600,000
<b>Total</b>	<b>450,000</b>	<b>1,125,000</b>	<b>600,000</b>	<b>975,000</b>	<b>450,000</b>	<b>825,000</b>	<b>300,000</b>	<b>1,350,000</b>	<b>75,000</b>	<b>1,050,000</b>	<b>7,200,000</b>
Eva. C&F (US\$)	-	124.93 ~127.00	124.44 ~128.00	118.00 ~119.50	-	117.36 ~117.50	117.22 ~117.50	-	-	96.38 ~101.00	-

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 10 時 29 分に掲載>

## トルコ、9月のソース別原料炭輸入実績

トルコの貿易統計によれば、同国の2012年9月における原料炭輸入量は23万1千トンにとどまり、前年同月の実績を31万5千トン(57.7%)下回った。

ソース別の輸入量は米国が15万4千トン、モザンビークが7万6千トンとなっている。モザンビークから原料炭が輸入されたのは今回が初めてである。詳細は別表の通り。

原料炭輸入	2012年9月			2012年1~9月		
	輸入数量 (MT)	輸入CIF 金額 (US\$1000)	平均価格 (US\$/MT)	輸入数量 (MT)	輸入CIF 金額 (US\$1000)	平均価格 (US\$/MT)
USA	154,213	30,139,145	195.44	1,637,244	354,324,311	216.42
Australia	0	0	-	1,048,731	251,503,738	239.82
Canada	0	0	-	492,763	132,380,713	268.65
Mozambique	76,373	16,268,242	213.01	76,373	16,268,242	213.01
Hong Kong	0	0	-	68,555	12,141,274	177.10
Mexico	0	0	-	57,993	11,008,186	189.82
<b>2012年9月計</b>	<b>230,586</b>	<b>46,407,387</b>	<b>201.26</b>	<b>3,381,659</b>	<b>777,626,464</b>	<b>229.95</b>
2011年9月計	545,163	172,131,904	315.74	2,958,582	763,043,621	257.91
2012-2011	-314,577	-125,724,517	-114.49	423,077	14,582,843	-27.95
12/11 (%)	-57.7	-73.0	-36.3	14.3	1.9	-10.8

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 11 時 42 分に掲載>

## リライアンスP、石炭火力が相次いで運開へ

= 2012年末までに2基が商業運転開始

インドのリライアンスパワー(Reliance Power Ltd., Anil Dhirubhai Ambani Group)が建設した石炭火力発電プラントが2012年末までに相次いで2基立ち上がる。

まず、マハラシュトラ州(Maharashtra)のブティボリ(Butibori)火力発電所の2号機(出力30万kW)が先ごろ試運転を開始しており、今後数週間以内に商業運転を開始する見通しである。同発電所では、1号機(出力30万kW)が稼動中のため、2012年末には2基稼動体制となる。

また、マディーヤ州(Madhya Pradesh)のサザン(Sasan)ウルトラメガ・パワープロジェクト(石炭火力、合計出力396万kW)の1号機(出力66万kW)も、先ごろボイラー点火が完了しており、2012年末までに商業運転を開始できる見通しである。

このため、2012年末までに96万kWの石炭火力が立ち上がることになり、同社の石炭火力の設備容量は246万kWに高まることになる。

なお、リライアンスパワーが建設を計画している石炭火力発電所が全て運開すると石炭火力の設備容量は1764万kWまで増大することになる。(草薙)

Reliance Power Coal Fired Projects

	Name	Completion	State	Capacity (MW)
1	Rosa Stage I (Unit #1&2)	June, 2010	Uttar Pradesh	600
2	Rosa Stage II (Unit #3)	December, 2011	Uttar Pradesh	300
3	Rosa Stage II (Unit #4)	March, 2012	Uttar Pradesh	300
4	Sasan Ultra Mega Power (Unit#1)	December, 2012	Madhya Pradesh	660
	Sasan Ultra Mega Power (#2~6)	By 2014	Madhya Pradesh	3,300
5	Butibori Power (Unit #1)	June, 2012	Maharashtra	300
	Butibori Power (Unit #2)	December, 2012	Maharashtra	300
3	Krishnapatnam Ultra Mega Power	2013 (First Unit)	Andhra Pradesh	3,960
4	Tilaiya Ultra Mega Power	2015 (First Unit)	Jharkhand	3,960
5	Chitrangi Power (Unit #1~6)	By the end of 2013	Madhya Pradesh	3,960
<b>Total</b>				<b>17,640</b>

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 10 時 20 分に掲載>

## HPCT、10月の石炭輸出は334万トんに増加

豪州Qld州ハイ・ポイント・コール・ターミナル(Hay Point Coal Terminal:HPCT)の2012年10月における石炭輸出量は333万5千トンに達し、前年同月の実績を69万1千トン(26.1%)上回った。詳細は別表の通り。

Hay Point Coal Terminal

(単位 MT)

	2009暦年	2010暦年	2011暦年	2012暦年	2012-2011	12/11 (%)
1月	1,940,239	3,382,722	1,745,462	<b>3,459,580</b>	1,714,118	98.2
2月	2,591,543	2,542,958	1,908,379	<b>2,528,869</b>	620,490	32.5
3月	2,660,951	1,197,379	2,213,362	<b>1,893,396</b>	-319,966	-14.5
4月	3,119,124	3,024,445	2,448,916	<b>2,278,925</b>	-169,991	-6.9
5月	3,194,716	3,406,422	2,968,835	<b>2,519,037</b>	-449,798	-15.2
6月	2,582,835	4,049,267	2,860,179	<b>2,680,232</b>	-179,947	-6.3
7月	2,286,767	2,567,076	2,367,395	<b>2,287,500</b>	-79,895	-3.4
8月	3,053,296	3,438,350	3,116,161	<b>1,901,900</b>	-1,214,261	-39.0
9月	3,796,533	3,929,594	3,179,994	<b>2,546,959</b>	-633,035	-19.9
10月	2,671,748	3,494,073	2,644,098	<b>3,334,894</b>	690,796	26.1
11月	3,021,977	3,012,350	2,566,974			
12月	3,901,372	2,479,672	2,746,463			
暦年計	34,821,101	36,524,308	30,766,218			
1~10月計	27,897,752	31,032,286	25,452,781	<b>25,431,292</b>	-21,489	-0.1

<Web 閲覧システムには 11 月 8 日 15 時 53 分に掲載>

## DBCT、10月の石炭輸出は486万2千トン

豪州Qld州ダーリンブル・ベイ・コール・ターミナル(Dalrymple Bay Coal Terminal:DBCT)の2012年10月における石炭輸出量は486万2千トンとなり、前年同月より104万3千トン(27.3%)増加した。詳細は別表の通り。

	2009暦年	2010暦年	2011暦年	2012暦年	2012-2011	12/11 (%)
1月	2,722,285	4,990,404	3,797,038	<b>4,153,437</b>	356,399	9.4
2月	2,447,608	4,005,806	2,653,595	<b>3,991,926</b>	1,338,331	50.4
3月	3,409,965	4,371,835	3,431,501	<b>4,022,630</b>	591,129	17.2
4月	4,043,350	6,005,064	4,468,052	<b>4,368,103</b>	-99,949	-2.2
5月	4,599,196	5,657,671	4,355,597	<b>3,985,363</b>	-370,234	-8.5
6月	4,708,316	6,099,475	4,462,536	<b>4,252,127</b>	-210,409	-4.7
7月	6,034,414	5,100,601	3,884,950	<b>3,739,919</b>	-145,031	-3.7
8月	4,673,921	5,789,302	4,374,917	<b>4,764,366</b>	389,449	8.9
9月	5,186,472	5,550,375	3,922,004	<b>5,577,032</b>	1,655,028	42.2
10月	5,443,722	5,862,904	3,818,600	<b>4,861,851</b>	1,043,251	27.3
11月	5,398,937	5,284,272	4,830,709			
12月	5,484,355	3,982,203	5,311,282			
暦年計	54,152,541	62,699,912	49,310,781			
1~10月計	43,269,249	53,433,437	39,168,790	<b>43,716,754</b>	4,547,964	11.6

<Web閲覧システムには11月8日15時54分に掲載>

## APCT、10月の石炭輸出は112万9千トン

豪州Qld州アボット・ポイント・コール・ターミナル(Abbot Point Coal Terminal:APCT)の2012年10月における石炭輸出量は112万9千トンにとどまり、前年同月の実績を24万トン(17.6%)下回った。詳細は別表の通り。

	2009暦年	2010暦年	2011暦年	2012暦年	2012-2011	12/11 (%)
1月	1,432,118	1,585,699	1,279,064	<b>1,161,504</b>	-117,560	-9.2
2月	587,282	1,138,956	907,125	<b>865,328</b>	-41,797	-4.6
3月	1,270,040	1,434,804	1,191,718	<b>970,632</b>	-221,086	-18.6
4月	649,462	1,528,073	837,652	<b>1,183,926</b>	346,274	41.3
5月	1,415,669	1,341,154	844,580	<b>1,186,281</b>	341,701	40.5
6月	1,658,998	1,676,054	1,286,483	<b>917,462</b>	-369,021	-28.7
7月	1,583,367	987,324	1,082,351	<b>1,061,932</b>	-20,419	-1.9
8月	1,370,770	1,884,359	1,374,398	<b>1,434,153</b>	59,755	4.3
9月	1,183,230	1,363,228	1,295,225	<b>1,173,161</b>	-122,064	-9.4
10月	1,136,668	1,403,360	1,369,123	<b>1,128,813</b>	-240,310	-17.6
11月	1,206,637	1,397,019	1,150,840			
12月	1,748,184	1,682,031	1,045,067			
暦年計	15,242,425	17,422,061	13,663,626			
1~10月計	12,287,604	14,343,011	11,467,719	<b>11,083,192</b>	-384,527	-3.4

Source:North Queensland Bulk Ports Corporation Limited

<Web閲覧システムには11月8日15時55分に掲載>

## 〔EIA統計〕米天然ガス在庫は前週比0.54%増

米エネルギー省情報管理局(EIA)が8日に発表した米天然ガス在庫統計によると、11月2日に終わる週の天然ガス在庫は、前週比21Bcf(0.54%)増、前年比109Bcf(2.85%)増の3,929Bcfだった。

[EIA] Weekly Natural Gas Storage

Region	Stocks(Bcf) for November 02, 12	Stocks(Bcf) for October 26, 12	Year Ago Stocks(Bcf)	Change from Previous Week		Change from Year Ago		5-Year (2007-2011) Average Stocks (Bcf)	Difference from 5-Year Average (%)
				Bcf	%	Bcf	%		
East	2,096	2,091	2,080	5	0.24	16	0.77	2,058	1.8
West	548	540	509	8	1.48	39	7.66	495	10.7
Producing	1,285	1,277	1,231	8	0.63	54	4.39	1,132	13.5
Total Lower 48	3,929	3,908	3,820	21	0.54	109	2.85	3,685	6.6

\* Data Released: November 08, 2012

<Web閲覧システムには11月9日11時59分に掲載>

## NSW 州、1 ~ 8 月の仕向け国別石炭輸出

豪州 NSW 州の 2012 年 1 ~ 8 月における石炭輸出量は 9492 万 1 千トンとなり、前年同期の実績を 1214 万 4 千トン (14.7%) 上回った。仕向け国別の輸出量は別表の通り。

(単位 MT)

	2012年1~8月			2011年1~8月			(A)-(B)	(A)/(B) (%)
	原料炭	一般炭	石炭計 (A)	原料炭	一般炭	石炭計 (B)		
Argentina	0	0	0	0	0	0	-	-
Belgium/Luxembourg	76,979	0	76,979	76,960	0	76,960	19	-
Bosnia & Herzegovina	0	0	0	0	0	0	-	-
Brazil	170,819	0	170,819	72,815	0	72,815	98,004	134.6
Chile	0	0	0	0	0	0	0	-
China	1,674,327	14,775,631	16,449,958	1,037,397	6,186,411	7,223,808	9,226,150	127.7
Croatia	0	0	0	0	0	0	-	-
Denmark	0	0	0	0	0	0	-	-
Egypt	0	0	0	0	0	0	-	-
Finland	0	0	0	0	0	0	-	-
France	0	0	0	0	0	0	-	-
Germany	0	0	0	0	0	0	-	-
Greece	0	0	0	0	0	0	-	-
Hong Kong	0	0	0	0	67,594	67,594	-67,594	-
India	3,679,766	0	3,679,766	3,002,025	73,742	3,075,767	603,999	19.6
Indonesia	0	0	0	0	0	0	-	-
Iran	0	0	0	0	0	0	-	-
Ireland	0	0	0	0	0	0	-	-
Israel	0	0	0	0	0	0	-	-
Italy	0	0	0	159,432	0	159,432	-159,432	-
<b>Japan</b>	<b>7,248,398</b>	<b>38,967,368</b>	<b>46,215,766</b>	<b>7,423,102</b>	<b>33,589,356</b>	<b>41,012,458</b>	<b>5,203,308</b>	<b>12.7</b>
Korea Rep of	1,598,088	12,934,537	14,532,625	2,194,404	12,335,905	14,530,309	2,316	0.0
Malaysia	0	1,399,634	1,399,634	0	1,309,724	1,309,724	89,910	6.9
Mexico	0	1,835,898	1,835,898	0	1,483,463	1,483,463	352,435	23.8
Morocco	0	0	0	0	0	0	-	-
Netherlands	77,095	0	77,095	0	0	0	77,095	-
New Caledonia	0	384,731	384,731	0	329,687	329,687	55,044	16.7
New Zealand	0	0	0	0	30,960	30,960	-30,960	-
Nigeria	0	0	0	0	0	0	-	-
Pakistan	55,000	0	55,000	55,000	0	55,000	-	-
Peru	0	0	0	0	0	0	-	-
Philippines	0	280,873	280,873	0	345,533	345,533	-64,660	-18.7
Portugal	0	0	0	0	0	0	-	-
Romania	0	0	0	0	0	0	-	-
Slovenia	0	0	0	0	0	0	-	-
South Africa	0	0	0	0	0	0	-	-
Spain	0	0	0	0	0	0	-	-
Sweden	57,734	99,811	157,545	0	144,832	144,832	12,713	8.8
Taiwan	1,875,277	6,550,814	8,426,091	1,743,163	9,724,084	11,467,247	-3,041,156	-26.5
Thailand	0	1,147,282	1,147,282	0	1,252,581	1,252,581	-105,299	-8.4
Turkey	0	0	0	138,437	0	138,437	-138,437	-
United Kingdom	0	0	0	0	0	0	-	-
United States	0	0	0	0	0	0	-	-
Vietnam	30,720	0	30,720	0	0	0	30,720	-
<b>2012年1~8月 (a)</b>	<b>16,544,203</b>	<b>78,376,579</b>	<b>94,920,782</b>	<b>15,902,735</b>	<b>66,873,872</b>	<b>82,776,607</b>	<b>12,144,175</b>	<b>14.7</b>
2011年1~8月 (b)	15,902,735	66,873,872	82,776,607					
(a)-(b)	641,468	11,502,707	12,144,175					
(a)/(b) (%)	4.0	17.2	14.7					

Source: Coal Services Pty Limited

&lt;Web 閲覧システムには 11 月 8 日 10 時 35 分に掲載&gt;

## 〔税関別〕9月のカルサインド石油コークス輸入実績

財務省が発表した税関別貿易統計によると、2012年9月におけるカルサインド石油コークス輸入実績は別表のとおりである。(次頁につづく)



Calcined Petroleum Coke

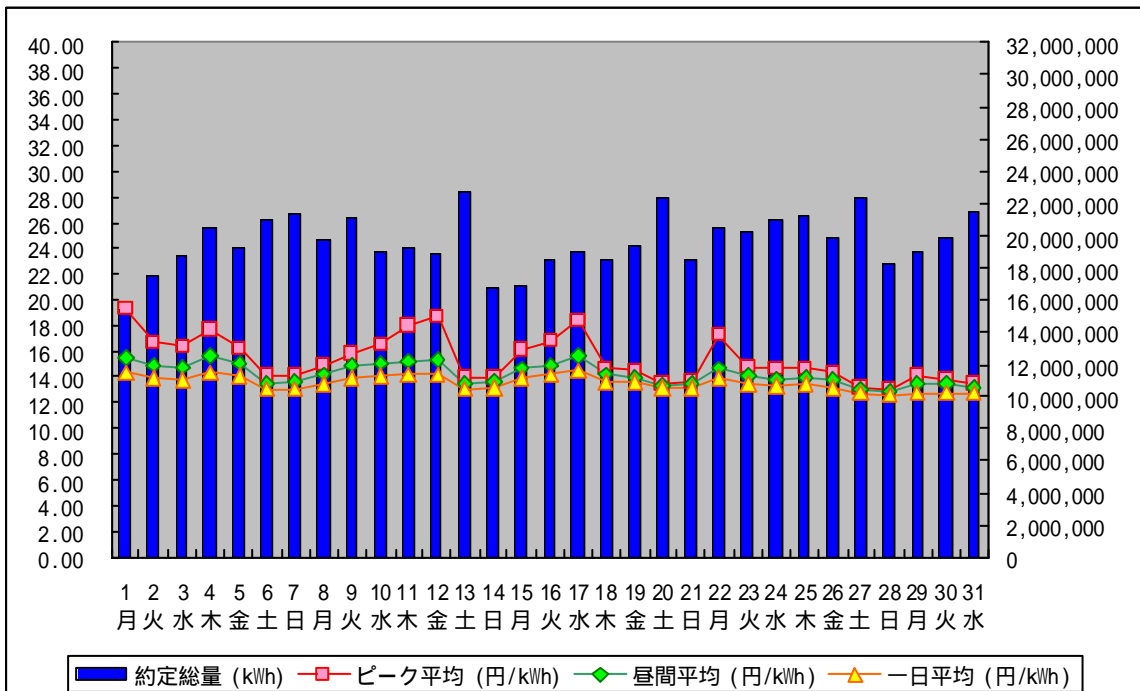
Country	Port	Sep / 2012 (Exchange rate 1\$=Yen 78.53)				Jan-Sep / 2012 (Exchange rate 1\$=Yen 79.35)			
		Quantity (MT)	CIF VALUE (Yen 1000)	Average Price		Quantity (MT)	CIF VALUE (Yen 1000)	Average Price	
				Yen/MT	US\$/MT			Yen/MT	US\$/MT
China	Tokyo	40	1,491	37,275	474.66	350	17,315	49,471	623.46
	Naoetsu	0	0	-	-	2,948	164,468	55,790	703.08
	Kashiwazaki	0	0	-	-	258	16,177	62,702	790.19
	Yokohama	678	29,788	43,935	559.47	5,288	237,336	44,882	565.62
	Kawasaki	13	807	62,077	790.49	261	20,492	78,513	989.46
	Chiba	0	0	-	-	2,752	160,608	58,360	735.48
	Kashima	600	32,943	54,905	699.16	1,200	66,699	55,583	700.47
	Shiogama	0	0	-	-	1,609	92,881	57,726	727.48
	Kobe	0	0	-	-	1,300	53,809	41,392	521.63
	Uno	0	0	-	-	80	5,904	73,800	930.06
	Hiroshima	0	0	-	-	1,475	86,107	58,378	735.70
	Imabari	0	0	-	-	40	2,446	61,150	770.64
	Osaka	0	0	-	-	480	21,685	45,177	569.34
	Sakaisenboku	1,322	71,933	54,412	692.88	9,353	522,110	55,823	703.50
	Nagoya	5	361	72,200	919.39	244	17,859	73,193	922.40
	Mikawa	0	0	-	-	1,777	106,311	59,826	753.95
	Kinuura	0	0	-	-	601	36,332	60,453	761.85
	Shimizu	85	4,392	51,671	657.97	918	52,986	57,719	727.40
	Yokkaichi	0	0	-	-	9,167	383,026	41,783	526.57
	Moji	300	13,075	43,583	554.99	3,580	159,895	44,663	562.87
Tobata	300	11,996	39,987	509.19	992	43,223	43,572	549.11	
Ube	939	57,239	60,957	776.23	3,124	217,298	69,558	876.59	
Tomakomai	0	0	-	-	80	4,246	53,075	668.87	
	<b>Sub-Total</b>	<b>4,282</b>	<b>224,025</b>	<b>52,318</b>	<b>666.21</b>	<b>47,877</b>	<b>2,489,213</b>	<b>51,992</b>	<b>655.22</b>
Indonesia	Moji	0	0	-	-	108	5,043	46,694	588.46
	<b>Sub-Total</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>108</b>	<b>5,043</b>	<b>46,694</b>	<b>588.46</b>
India	Yokohama	0	0	-	-	64	3,261	50,953	642.13
	Nagoya	0	0	-	-	32	1,629	50,906	641.54
	Nagoya Airport	8	1,327	165,875	2,112.25	8	1,327	165,875	2,090.42
	<b>Sub-Total</b>	<b>8</b>	<b>1,327</b>	<b>165,875</b>	<b>2,112.25</b>	<b>104</b>	<b>6,217</b>	<b>59,779</b>	<b>753.36</b>
Sweden	Nagoya	17	1,827	107,471	1,368.53	85	9,417	110,788	1,396.20
	<b>Sub-Total</b>	<b>17</b>	<b>1,827</b>	<b>107,471</b>	<b>1,368.53</b>	<b>85</b>	<b>9,417</b>	<b>110,788</b>	<b>1,396.20</b>
Germany	Tokyo	20	7,388	369,400	4,703.93	80	28,688	358,600	4,519.22
	<b>Sub-Total</b>	<b>20</b>	<b>7,388</b>	<b>369,400</b>	<b>4,703.93</b>	<b>80</b>	<b>28,688</b>	<b>358,600</b>	<b>4,519.22</b>
Switzerland	Tokyo	0	0	-	-	10	4,662	466,200	5,875.24
	<b>Sub-Total</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>10</b>	<b>4,662</b>	<b>466,200</b>	<b>5,875.24</b>
U.S.A.	Tokyo	0	0	-	-	3	1,487	495,667	6,246.59
	Yokohama	0	0	-	-	102	6,693	65,618	826.94
	Osaka	0	0	-	-	34	3,227	94,912	1,196.12
	Nagoya	0	0	-	-	52	4,421	85,019	1,071.45
	Moji	0	0	-	-	498	100,450	201,707	2,541.99
	Tomakomai	0	0	-	-	12	2,323	193,583	2,439.61
	<b>Sub-Total</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>701</b>	<b>118,601</b>	<b>169,188</b>	<b>2,132.18</b>
Total	Tokyo	60	8,879	147,983	1,884.42	443	52,152	117,725	1,483.61
	Naoetsu	0	0	-	-	2,948	164,468	55,790	703.08
	Kashiwazaki	0	0	-	-	258	16,177	62,702	790.19
	Yokohama	678	29,788	43,935	559.47	5,454	247,290	45,341	571.41
	Kawasaki	13	807	62,077	790.49	261	20,492	78,513	989.46
	Chiba	0	0	-	-	2,752	160,608	58,360	735.48
	Kashima	600	32,943	54,905	699.16	1,200	66,699	55,583	700.47
	Shiogama	0	0	-	-	1,609	92,881	57,726	727.48
	Kobe	0	0	-	-	1,300	53,809	41,392	521.63
	Uno	0	0	-	-	80	5,904	73,800	930.06
	Hiroshima	0	0	-	-	1,475	86,107	58,378	735.70
	Imabari	0	0	-	-	40	2,446	61,150	770.64
	Osaka	0	0	-	-	514	24,912	48,467	610.80
	Sakaisenboku	1,322	71,933	54,412	692.88	9,353	522,110	55,823	703.50
	Nagoya	22	2,188	99,455	1,266.45	413	33,326	80,692	1,016.92
	Nagoya Airport	8	1,327	165,875	2,112.25	8	1,327	165,875	2,090.42
	Mikawa	0	0	-	-	1,777	106,311	59,826	753.95
	Kinuura	0	0	-	-	601	36,332	60,453	761.85
	Shimizu	85	4,392	51,671	657.97	918	52,986	57,719	727.40
	Yokkaichi	0	0	-	-	9,167	383,026	41,783	526.57
	Moji	300	13,075	43,583	554.99	4,186	265,388	63,399	798.98
	Tobata	300	11,996	39,987	509.19	992	43,223	43,572	549.11
	Ube	939	57,239	60,957	776.23	3,124	217,298	69,558	876.59
	Tomakomai	0	0	-	-	92	6,569	71,402	899.84
	<b>Grand-Total</b>	<b>4,327</b>	<b>234,567</b>	<b>54,210</b>	<b>690.31</b>	<b>48,965</b>	<b>2,661,841</b>	<b>54,362</b>	<b>685.09</b>

<Web 閲覧システムには 11 月 9 日 10 時 35 分に掲載>

〔 JEPX 〕10月の電気のスポット受渡結果一覧

・スポット取引

取引年月日	受渡日	一日平均 (円/kWh) (24時間単純平均)	昼間平均 (円/kWh) (8時～22時単純平均)	ピーク平均 (円/kWh) (13時～16時単純平均)	約定総量 (kWh)
2012/9/28	2012/10/1	14.33	15.50	19.33	15,407,000
2012/10/1	2012/10/2	13.85	14.88	16.63	17,453,000
2012/10/2	2012/10/3	13.80	14.79	16.33	18,791,000
2012/10/3	2012/10/4	14.38	15.67	17.66	20,501,500
2012/10/4	2012/10/5	14.02	15.07	16.19	19,241,500
2012/10/4	2012/10/6	13.02	13.54	14.07	20,982,500
2012/10/5	2012/10/7	13.03	13.59	14.00	21,342,500
2012/10/5	2012/10/8	13.53	14.24	14.91	19,662,000
2012/10/5	2012/10/9	13.88	14.92	15.73	21,157,000
2012/10/9	2012/10/10	14.08	15.10	16.54	19,059,500
2012/10/10	2012/10/11	14.18	15.21	18.00	19,228,000
2012/10/11	2012/10/12	14.24	15.39	18.64	18,875,000
2012/10/12	2012/10/13	13.08	13.54	13.91	22,685,000
2012/10/12	2012/10/14	13.23	13.64	13.91	16,735,000
2012/10/12	2012/10/15	13.89	14.61	16.02	16,938,000
2012/10/15	2012/10/16	14.16	14.97	16.79	18,473,000
2012/10/16	2012/10/17	14.55	15.61	18.46	18,965,000
2012/10/17	2012/10/18	13.68	14.15	14.66	18,596,000
2012/10/18	2012/10/19	13.59	13.98	14.43	19,311,000
2012/10/19	2012/10/20	13.13	13.30	13.42	22,351,500
2012/10/19	2012/10/21	13.15	13.48	13.68	18,538,500
2012/10/19	2012/10/22	13.87	14.64	17.30	20,477,500
2012/10/22	2012/10/23	13.55	13.99	14.84	20,280,500
2012/10/23	2012/10/24	13.37	13.75	14.69	20,952,500
2012/10/24	2012/10/25	13.42	13.87	14.69	21,258,000
2012/10/25	2012/10/26	13.25	13.70	14.36	19,855,000
2012/10/26	2012/10/27	12.72	13.03	13.19	22,372,500
2012/10/26	2012/10/28	12.59	12.94	13.02	18,161,000
2012/10/26	2012/10/29	12.74	13.42	14.08	19,011,000
2012/10/29	2012/10/30	12.80	13.44	13.79	19,854,000
2012/10/30	2012/10/31	12.81	13.24	13.45	21,492,000
合計					608,007,500



<Web 閲覧システムには 11 月 8 日 15 時 45 分に掲載>

## “ 石炭年鑑2012年度版 ”を発売

テックスレポートは“ 石炭年鑑 2012年度版 ”を8月6日に発売いたしました。2012年度版では、数年後には世界有数の原料炭供給ソースに成長すると予想されるモンゴルならびにモザンビークに焦点を当て、両国の炭鉱開発プロジェクトやインフラストラクチャー・プロジェクトを網羅しました。

さらに豪州やカナダなど既存石炭輸出国で具体化してきている原料炭プロジェクトならびに一般炭プロジェクトの進捗状況を詳しく解説しました。

加えて豪州およびカナダで急速に進む石炭輸出産業の統合・再編状況を解析すると共に、海外での優良石炭資産獲得に邁進する中国企業やインド企業の動向を精察しました。

また各国の貿易統計を例年以上に充実させ、豪州やカナダ、インドネシア、米国、ロシア、南アフリカなどの石炭輸出国、日本や中国、韓国、台湾など石炭輸入国の最新データを盛り込みました。

石炭年鑑の頒布価格は1冊1万2600円(税込み:送料別)です。売り切れが予想されますので、お早めにお申し込みください。

## 石炭年鑑 2012年度版 申込書

種 類	頁 数	頒布価格	申込部数
石炭年鑑(A4版 426頁)		1冊 12,600円 (税込み:送料別)	冊
住 所	〒 -		
社 名			
所属部署名			
申込者名			
電話番号		-	
FAX 番号		-	

発売元 株式会社 テックス・レポート  
〒 101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9  
大新ビル

申込先 電話 03-3233-0811  
FAX 03-3293-5289  
E-Mail :soumu@texreport.co.jp

## 中・韓・台の『原油・石油製品輸出入年報』を発売

= 2011年の月別輸出入実績を網羅

テックスレポートは3月26日に 中国の原油・石油製品輸出入年報-2011年 韓国の原油・石油製品輸出入年報-2011年 台湾の原油・石油製品輸出入年報-2011年.....をそれぞれ“ 発行 ”いたしました。

これら年報は中国・韓国・台湾の貿易統計に基づき、各国(地域)の原油および主要石油製品の2011年における月別輸出入実績(数量、米ドル金額、米ドル単価)を網羅したもので、**いずれも“ CD-R ”で頒布いたします。**各年報にはそれぞれ、2008～2011年の暦年輸出入実績をまとめた“別冊版”もCD-Rに収めています。

頒布価格は とも各1万500円/1枚(消費税および送料込み:以下も同様)です。またのセット価格は2万5200円/1枚となります。

各年報をご購入される方は、下の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、弊社宛にFAXでお送り下さい。

各年報のサンプルデータは**弊社のホームページ**(<http://www.texreport.co.jp/>)の画面左側にある**有料データサービス**からご覧になれます。

注意:この年報をご覧いただくにはAdobe社のAdobe Readerが必要です。

ご使用の際にはPCのログインアカウントに管理者権限(Administrator)が必須となります。

\*\*\*\* 中国・韓国・台湾の『原油・石油製品輸出入年報』の CD-R 頒布サービス申込書 \*\*\*\*

ご希望の年報をご記入下さい	中国	10,500円/枚(税込み)	枚
	韓国	10,500円/枚(税込み)	枚
	台湾	10,500円/枚(税込み)	枚
	中国・韓国・台湾のセット	25,200円/枚(税込み)	枚

御社名			
御住所			
所属部署名			
御担当者名			
電話番号		FAX番号	
e-mailアドレス			

お申し込み・その他のお問い合わせ : 足立・小島

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 大新ビル1F  
TEL : 03-3233-0811 FAX : 03-3293-5289

## “海外貿易統計有料配信サービス”を開始

= 韓国・台湾・中国・米国の輸出入統計を e-mail 配信

テックスレポートはアジア各国や米国などの貿易統計(輸出入統計)を逸早く知りたいという読者のご要望にお応え、“海外貿易統計有料配信サービス”を開始いたしました。同サービスは各国政府が発表した貿易統計に基づき、テックスレポートが独自に加工した各品目の輸出入データ(数量、米ドル金額、米ドル単価)を e-mail 配信するもので、第1弾として韓国・台湾・中国・米国のデータ配信を始めております。

データ配信は各国とも月1回で、各国が貿易統計を発表した当日(もしくはテックスレポートが貿易統計を入手した当日)にデータを e-mail 配信します。韓国は毎月15～17日、台湾は毎月10日前後、中国は毎月25日前後に前月のデータを、米国は毎月10～15日に前々月のデータをそれぞれ配信いたします(表1を参照)。

品目の分類にはHS(Harmonized Commodity Description and Coding System)コードを用います。各国とも日本と同様、HSコードによって細かく分類された各品目の輸出入実績を公表していますので、HSコードが分かれば、該当する品目のデータが得られます。

同サービスでは石油やガス・石炭・鉄鉱石・合金鉄・スクラップ・鋼材などテックスレポートの扱い品目だけでなく、希土類金属(レア・アース)や化学品・木材・穀物・塩などあらゆる品目が対象となります。また過去に遡ってデータを配信することも可能です。

料金はHSコードの本数によって算出されます。HSコード1本目の料金は3万1500円/年(税込み、以下も同様)で、HSコード2本目以降はHSコード1本につき5250円/年が加算されます。

たとえばHSコードの本数が5本の場合は料金が5万2500円/年(3万1500円/年+5250円/年×4本)、HSコードの本数が10本の場合は料金が7万8750円/年(3万1500円/年+5250円/年×9本)となります(表2を参照)。

“海外貿易統計有料配信サービス”をご希望される方はFAXもしくはe-mailでお申し込み下さい。申込用紙は弊社のホームページ(<http://www.texreport.co.jp/>)の画面左側のデータサービス(有料)ボタンから、海外の貿易統計に移行すると、ダウンロードできます。同サイトにサンプルデータも掲載しております。

(表1) 海外貿易統計データ

国名	配信日	内容
韓国	毎月15～17日	前月データ
台湾	毎月10日前後	前月データ
中国	毎月25日前後	前月データ
米国	毎月10～15日	前々月データ

(表2) 料金表 --年12回配信(12か月分)--

HSコードの本数	1本	2本	3本	4本	5本
金額(税込み)	31,500円	36,750円	42,000円	47,250円	52,500円
HSコードの本数	6本	7本	8本	9本	10本
金額(税込み)	57,750円	63,000円	68,250円	73,500円	78,750円

希望される品目のHSコードが分からない場合は、弊社にご相談ください。

(担当: 足立、小島 電話番号: 03-3233-0811)